
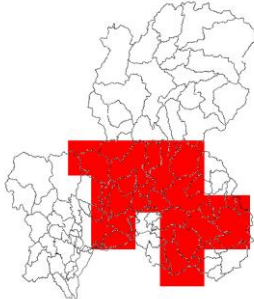


ムギラン	<i>Bulbophyllum inconspicuum</i> Maxim.	準絶滅危惧
(環境省:準絶滅危惧)		ラン科
選定理由	木の伐採や園芸目的の採取圧がある。	<p>写真(清水英彦)</p>  
形態の特徴	横に這う根茎上に小さい卵球形の偽球茎がまばらにあり、その上に1葉付ける。葉は多肉質な広楕円形で先端が凹む。偽根茎の上より淡黄色の花を1個付ける。花期は6-7月。	
生態的特徴	樹幹や岩上に着生する。	
分布状況	本州、九州、四国に分布する。岐阜県では美濃地方に分布する。	
減少要因	木の伐採や園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項	偽球茎が蕎麦に似ているのでこの名前が付く。	
参考文献		

文責:山崎玲子